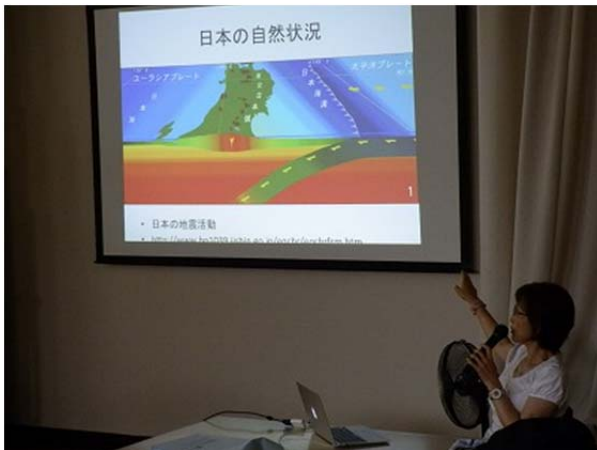


## 聖ドミニコ学院高校で保田研究推進支援員が授業・実習を行いました(2011/9/15)

9月11日(木), 聖ドミニコ学院高等学校(仙台市)にて, 当センター津波工学研究分野の保田真理研究推進支援員が授業ならびに実習を行いました。保田研究推進支援員は, 日本防災士会宮城県支部・副支部長をつとめています。この講演・実習は, 聖ドミニコ高校が女性の品格と力強く生きる力を磨くことを目的に独自に行っている「ドミニコの森」の一環として行われているもので, 学外から講師を招くものです。今回は3年生を対象にしたもので, 「防災について学ぼう」と題して行われました。1時間目は, 地震や津波について授業を行い, 地震や津波が発生する仕組みや家庭での災害の備えについて紹介しました。2時間目は, 災害時を想定した調理体験を行う実習を行いました。東日本大震災を経験したばかりということもあり, 午後一という眠い時間帯ながらも講義に耳を傾け, 実習では限られた材料と限られた環境での調理実習を各グループが大変意欲的に取り組んでくれました。各自で作った料理を食べながら, いつやってくるかわからない災害に, 日頃から備える心構えの大切さを理解してくれたようでした, お家に帰ったら家族で話し合ってくださいね, という呼びかけに「はい」という元気なへんじが返ってきました。



講義の様子



調理体験の様子

写真出典：聖ドミニコ学院高等学校ブログ HP (ドミニコの森レポート)

<http://dominic3.blog117.fc2.com/>